

University of Arkansas Medical sciences での長期海外派遣報告

理学系研究科生物科学専攻 博士課程 1年 石井みどり

2015年1月2日から2015年3月29日まで米国アーカンソー州の University of Arkansas Medical sciences の V. Lupashin 博士の研究室に約三ヶ月滞在した。

滞在した研究室では、ヒトの培養細胞を用いて細胞内膜交通と呼ばれている細胞内の異なる膜区画同士での脂質やタンパク質のやりとりで、輸送小胞の繫留においてはたらくタンパク質を中心とした研究を行っている。今回の滞在ではこのタンパク質が出芽酵母においてどのようにはたらいているのか解析を行った。

日本人がほとんどいない地域で初めての単身海外滞在だったが、研究室のメンバーや滞在先の大学で働いている日本人夫婦の方々に助けられ無事に滞在生活を終えることができた。今回の海外派遣をきっかけに始めた研究は今後も共同研究として続けていく予定である。